

2023年6月1日

関西学院大学経済学研究科

【2025年度大学院入試】入試制度の変更について(予告)

経済学研究科は、2025年度入試(2024年度実施)より、博士課程前期課程の試験内容を以下の通り変更します。2025年度入試の詳細については、2024年6月に公開予定の「関西学院大学大学院経済学研究科 2025年度 大学院入学試験要項」にて確認してください。

1. 「英語」の変更内容

一般(正規学生)および外国人留学生(正規学生)の志願者については、筆記試験「英語」を廃止し、英語能力証明書による審査を行います。出願資格「社会人」に該当する志願者については、英語能力証明書提出による筆記試験「英語」の免除制度を廃止します。

これに伴い、以下の英語能力証明書のいずれかを出願書類として提出してください。

- ① TOEFL iBTテスト(MyBestスコアは利用しない)62点以上のスコアを証明する書類
- ② TOEIC L&Rテスト(IPテストを除く)600点以上のスコアを証明する書類
- ③ 英検(実用英語技能検定)の準1級以上の合格証明書

※いずれの英語能力証明書も、出願開始日より起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願書類として認めます。

2. 「経済学専門科目」の変更内容

一般(正規学生)および外国人留学生(正規学生)の志願者については、経済学検定試験(EREミクロ・マクロ)の成績証明書の提出によって、筆記試験「経済学専門科目」を免除し、当該成績証明書による審査を行います。

「経済学専門科目」の筆記試験免除を希望する者は、以下の書類を出願書類として提出してください。

「EREミクロ・マクロ」の成績ランク「B+」以上の成績証明書

※「EREミクロ・マクロ」の成績証明書は、出願開始日より起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願書類として認める。

以上